

高等学校 令和7年度

教科 国語

教科：国語

科目：文学国語

単位数：2

対象学年組：第 3 学年 A 組～ F 組

教科担当者：

使用教科書：（大修館書店『文学国語』

使用教材：（浜島書店『新訂版国語便覧』啓隆社『現代文解法のテクニック3 3訂版』啓隆社『近代文学セレクション』

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、

科目 文学国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・舞台設定や時代背景をふまえて読む。</li> <li>・人物描写や表現効果に着目しながらテーマを考え、共有する。</li> <li>・明治という時代背景・舞台設定の意味を考える。</li> <li>・登場人物の境遇と心情を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美神</li> <li>・舞姫</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情景の豊かさや心情の増し、文章の中で使う感磨き語彙を豊かにし</li> <li>・文学的な文章を読むこ</li> </ul> <p>国の言語文化の特質について</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、ものの見方、感じ方、考</li> <li>・もに、作品が成立した背景との関係をふまえ、作品</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時代背景や舞台設定を境</li> <li>・境遇を理解しながら、作</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・語り手の視点を意識して書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美神</li> <li>・舞姫</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文学的な文章におけるこ</li> <li>・どの表現の技法について、使っている。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「書くこと」において、開、表現のしかたなどに</li> <li>・整え自分の文章の特長や</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・語り手の視点を意識し</li> <li>・開、表現のしかたなどに</li> <li>・文章を書き、読み合うこ</li> <li>・手帳に書き、理解を深</li> </ul>
	定期考査		
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の感覚から事物の多用などらえ方を知る。</li> <li>・文体の特徴に着目し、その効果について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・檸檬</li> <li>・待つ</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文学的な文章におけるこ</li> <li>・どの表現の技法について、使っている。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、えて、内容や構成、展開、を的確にとらえている。</li> <li>・「読むこと」において、面の設定のしかた、表現</li> <li>・することをとおして、内</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物のものの見方</li> <li>・徴や効果をふまえて、作</li> </ul>

期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学んできたことを活用して、ショートストーリーを書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ショートストーリーを書く</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文体の特徴や修辞などについて、体系的に理解し使う。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の構成や展開、表現について、伝えたいことや感情が伝わるように書かれている、自分の文章の特長や語彙を説明する。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの学習内容を振り返り、ショートストーリーを書き、他人の作品を評価する。</li> </ul>
	定期考査		
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共通テストの問題演習を通じて、大学がどのような力を持った学生を入学させたいのかを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共通テスト対策演習</li> <li>・入試問題演習</li> </ul>	<p>共通テスト等の問題演習を通じて、大学がどのような力を持った学生を入学させたいのかを理解する。</p>
	定期考査		

# 科目 文学国語

単位



)

ン』尚文出版『現代文共通テスト+センター試験国語過去問題』

し適切に使うことができるようにする。

力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

うち生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

【学びに向かう力、人間性等】
----------------

言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
--

準	知	思	態	配 当 時 数
<p>幾微を表す語句の量 ことをとおして、語 ている。〔(1)イ〕 とをとおして、我が て理解を深めてい</p> <p>作品に表れている え方をとらえるとと 景やほかの作品など の解釈を深めてい</p> <p>作品の内容や解釈 自然などに対するも 方を深めてい。 【態度】 おさえ、登場人物の 品を読み味わおうと</p>	○	○	○	21
<p>文体の特徴や修辞な 体系的に理解し</p> <p>文章の構成や展 について、文章全体を 果題をとらえ直して</p> <p>【態度】 を上で、構成や展 について吟味しながら とを通じて語り手の を深めてい</p>	○	○	○	3
	○	○		2
<p>文体の特徴や修辞な 体系的に理解し</p> <p>文章の種類をふま 描写のしかたなど</p> <p>語り手の視点や場 の特色について評価 容を解釈している。 【態度】 をおさえ、語りの特 品を読み味わおうと</p>	○	○	○	22

の表現の技法についている。				
見のしかたなどにつ じてもらいたいこと はるかなどを吟味し 果題をとらえ直して	○	○	○	6
【態度】 舌用しながらショー 者からの指摘をもと				
	○	○		2
を通じて、 った学生 解している。	○	○	○	13
	○	○		1
				合計
				70